

2025年11月発売

# 北島敬三 長野県立美術館写真展図録 『借りた場所、借りた時間』

北島の初期から現在に至るまでの仕事を総覧する  
「北島敬三を読み返す」回顧展カタログ

今日の日本写真界において高い評価を受ける北島敬三。須坂市に生まれた北島は「WORKSHOP 写真学校」への参加をきっかけに本格的に写真を始める。森山大道らと自主運営ギャラリー「イメージショップ CAMP」を立ち上げ、初個展「BC ストリート・オキナワ」や、「写真特急便 東京」(イメージショップ CAMP、1979年)、「写真特急便 沖縄」(同、1980年)など精力的に作品を発表。「写真特急便 東京」で日本写真協会新人賞を受賞(1981年)し、写真集『New York』(白夜書房)で第8回木村伊兵衛写真賞を受賞。その後も、冷戦構造の歪みが際立つ東西ベルリン、東欧、アジアの諸都市を巡り、1991年崩壊直前の旧ソビエト社会主义共和国連邦を取材。以降、無数の人々を定点観測的に撮影する「PORTRAITS」や、日本各地の風景を記録し続ける「UNTITLED RECORDS」シリーズを発表してきた。被写体や撮影スタイルの劇的な変遷を辿った北島は、同時に自身の仕事を読み返し、作品を再構成するという作業を繰り返してきた。本書では、北島のキャリアで象徴的に現れるフレーズ「借りた場所、借りた時間」を手がかりに、その仕事を読み返す。

定価：6,300円+税

360頁／297×210mm

カラー・モノクロ／ソフトカバー／帯

ISBN：978-4-910646-05-3 C0072



きたじま・けいぞう 1954年、長野県生まれ。1976年、初個展「BC ストリート オキナワ」(新宿ニコンサロン)を開催。1991年、欧米やアジアの各地を撮影した写真集「A.D.1991」を発行。2000年代以降「PORTRAITS」シリーズ、「UNTITLED RECORDS」シリーズに移行する。2014年から2021年にかけて、全20回の展覧会「UNTITLED RECORDS Vol. 1-20」(photographers' gallery)を開催。そのほか、国内外での展覧会多数。主な写真集に『写真特急便 東京』(1979-80年)、『New York』(1982年)、『USSR 1991』(2012年)、『EUROPEAN DIARY 1983-1984』(2019年)、『NEW YORK』[新版] (2024年)など。主な受賞に日本写真協会新人賞(1981年)、第8回木村伊兵衛写真賞(1983年)、第32回伊奈信男賞(2007年)、第41回土門拳賞(2022年)。現在、photographers' gallery (東京) を拠点に活動中。

▶ご注文はツバメ出版流通まで FAX: 03-3721-1922

mail: info@tsubamebook.com  
TEL: 03-6715-6121 <https://tsubamebook.com>

貴店印 (番線印)	新刊 PCT	info@photoandculture-tokyo.com 返品条件付き注文扱い	返品了解	ツバメ出版流通：川人
	注文数	『借りた場所、借りた時間』 北島敬三		
ご担当： 様		ISBN978-4-910646-05-3 C0072	定価：6,300円+税	